

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表：令和4年1月4日

実施日：令和3年9月1日 回収期間：令和3年9月1日～9月25日

事業所名 児童ルームたちキッズ 児童発達支援

保護者等数（児童数） 33 回収数 29 割合 88%

	チェック項目	はい	どちらともいえない		わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	いいえ			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	7	0	0	・人数に対して狭さを感じる ・適度な広さがあり、活動内容の多さに子ども楽しさを感じている	・室内活動の際には、怪我のないよう職員配置を今後も気を付けていきます
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	23	6	0	0	・目が行き届いており十分な支援をしてもらっている ・食事指導をしてもらえてありがたい ・玄関に出迎え専門の職員配置希望 ・配置基準は？	・ありがとうございます。引き続き子どもたちに合った支援内容を取り入れていきます ・建物の構造上2階ということもあり、ご不便をおかけしてしまい申し訳ございません 今後要検討させていただきます 【配置基準に対して】 10人以下の利用児数で2人以上（うち1人は常勤）の職員配置が必要です。 利用児数が10人を超えて、15人以下の場合、さらに1人の職員配置が必要となります。 当事業所では、児童指導員等加配及び専門的支援加配も含め、人員基準以上の配置を敷いております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	20	3	0	6	・靴箱や棚などマークや印がりありわかりやすい ・階段のバリアフリー化は可能か	・階段の危険性においては、療育中は職員との上り下りを徹底し怪我のないようにしています ・バリアフリー化については要検討させていただきます
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	0	0	0	・冬場の玄関 廊下の寒さが気になる	・室内は暖房を入れ暖めています 又感染対策として密室にならないよう各窓は数cm程開けさせて頂いていますので、ご理解とご協力をお願いします
	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	20	0	9	0	・現状を教えてくれるので新たな目標を立てる事が出来るのでありがたい ・相談内容を元に計画書が立てられている	・ありがとうございます。 その都度お子様の変化等をお伝えしご家庭でも出来る事等お伝えできればと思います

適切な支援の提供	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	29	0	0	0	・面談があったり、相談をすると解決に導いてくれるのでありがたい	・面談日程等調整頂きありがとうございます。今後も引き続きよろしくお願いたします。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24	0	0	5	・会話やコミュニケーションの取り方がとても上手になっている	・引き続き子どもたちに合った支援をしています。
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	25	0	0	4	・家庭では出来ない事を支援で取り入れてくれるのでありがたい ・活動内容の多さがいい ・個々に合っているのかが分からない	・活動によって個々に合った対応（個人に合わせた個人内容等）を工夫させて頂いています 支援と共に楽しんでおこなえる様な内容を取り入れていきます ・何か気になる事、分からない事があれば職員まで問い合わせ下さい
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	12	2	0	15	・普段関わる事のない他学年との関わりがいい	・異年齢児との関わりから芽生える気持ち（困っていたら助けてあげる等）を大切にしています。
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	0	0	0	・契約時に詳しく丁寧に説明してくれた	・気になる、分からない事があれば職員まで問い合わせ下さい
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	23	0	0	6	・STがどのくらいの頻度・回数で行われているのを知りたい	・利用頻度や年齢により個人差はありますが、平均月2回となっています
	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	12	5	0	12	・子どもに対しての接し方やアドバイス、ペアトレーニングがある事等、知らなかった事を教えてもらえる	・ご家庭で可能な事があればその都度お伝えしていけたらと思います
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22	7	0	0	・祖母送迎の為、直接話す事は少ないが連絡帳での交流ができている	・保護者様が連絡帳を読んでお子様の様子が想像できる様な内容記載を目指しています
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	0	0	3	・年に1回あるといいと思う	・要検討させていただきます
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	5	5	19	・保護者同士の集まる機会はない ・繋がりが無い ・保護者同士の集まりが必要なのか分からない	・今後の保護者交流会等につきましては、要検討の元開催の際にはお知らせさせていただきます
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	20	3	0	6	・急な対応や受け入れがありがたい ・連絡帳での相談事を次回の利用時には解決してくれる	・気になる事、ご相談等ありましたら職員までお声掛け下さい	

	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	0	0	9	・連絡帳でのやり取りがこまめに行われている	・ありがとうございます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19	0	0	10	・活動内容や流れなどお便りでのお知らせが助かる	・療育内容・流れにつきましては引き続きお便りにてお知らせさせていただきます
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	27	0	0	2		
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	20	0	0	9	・緊急連絡表を毎年確認してもらえるとありがたい	・毎年4月に配布をさせていただきますので記入のご協力をお願い致します
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	4	0	8	・避難訓練はどんな事をしているのか	・毎月1回火事、地震等をテーマにおこなっています 写真掲載でお知らせできればと予定しています
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	25	2	2	0	・活動内容の豊富さが嬉しい ・本人が楽しみにしている ・活動内容によって本人の気持ちに差がある	・子どもたちが楽しいと思える支援内容を今後も取り入れていきたいと思えます
	23	事業所の支援に満足しているか	27	2	0	0	・通所し始めてからの成長を感じる ・子どもの様子が分かるので助かる ・通所し始めて子どもとの会話が増えた	・ありがとうございます。 引き続き楽しんで通所してもらえようと思っております

*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。